

特定非営利活動法人日本デフバスケットボール協会  
第1回理事会議事録

- 日時：令和3年1月29日
- 出席者：篠原、松島、木村、東海、内田、上田
- 記録（1名）：東海
- 議事録署名人（2名）：木村、松島
- 会場：各自宅（リモート会議）
- 進行（1名）：篠原
  
- 決定事項
  - ・ 2021年度ミニリーグ中止
  - ・ 2022年度のミニリーグの開催地はいしかわ総合スポーツセンターに決定。実行委員会を立ち上げて動いていく。
  - ・ 税理士を雇用する。村浜氏（のばた合同税理士法人）に相談し進めていく。

■ 内容

議題（1）2021年度ミニリーグ中止について

・ コロナ禍が落ち着く様子がなく、逆に感染が広がっている状況にあるため、全国から選手が集まり、交流を深める機会の多いミニリーグの開催は危険である。そのため、2021年度のミニリーグは中止としたい。

→承認された。

・ 理事長杯は開催したのという意見に対しては、ミニリーグは交流をメインにしているということで違いを説明する。理事長杯は無観客で実施。ミニリーグは交流を目的とするため無観客では実施が困難。

議題（2）2022年度ミニリーグについて

・ 金沢市のある「いしかわ総合スポーツセンター」を仮予約した。理事会の承認が得られたら、実行委員会を立ち上げたい。

→承認された。

・ 実行委員会のメンバーは理事から招集する。広告を集める必要があるので著名人の起用等必要。

議題（3）税理士の雇用について

・ 会計の処理が厳しい状況にある。  
金沢市にある「のばた合同税理士法人」の村浜氏を紹介された。  
村浜氏に相談をしながら進めたい。

→承認された。

議題（4）定期総会の開催について

・ 開催時期、開催方法について検討する必要がある。  
（篠原案）大阪市内で、会議室を借りて行い、会員にリモートで参加してもらう。ルール上、会員の過半数の出席人数を集めないと総会が成立しないため、各チーム代表が委任状を持って参加する形にしたい。  
・ 代表が参加したいと思えるような付加価値が必要

→継続審議。